

くみぐま図鑑

k u m i g u m a z u k a n

## くみぐまゼロ号



価 格：3,800 円（税抜）  
対 象：6歳以上  
サイズ：約 W140×H270×D100mm  
素 材：ポリエステル  
付属品：巾着袋 / 説明書



くみぐまゼロ号は、頭・耳・目・鼻・腕・足・尻尾など  
12個に分割できるパーツを使って組み立てるぬいぐるみです。  
地域産業をより身近で楽しく体験してもらうことを目的に開発されました。

くみぐまゼロ号は、白い画用紙や裸のマネキンと同じです。  
オリジナルパーツを1個だけ作って取り付けたり、思い思いのテーマで塗ったり  
着せることでご当地くみぐまが生まれます。  
そのまま組み立てても楽しいですが、自分だけの創作を一つ付け加えて世界に  
一つだけのご当地くみぐまをお楽しみ下さい。

# 江戸組紐



江戸組紐

**羽田 雄治**  
株式会社 桐生堂

**組紐が話題だけど、伊賀や京都だけじゃない。  
江戸組紐もあるんだ。**

1876年、組紐屋として創業。屋号の「桐生堂」の由来は、初代の出身地が群馬県の桐生市だったことに由来。現在は組紐と、組紐をつかった品物、和雑貨を取り扱う。四代目当主と修行中の五代目が伝統の技を受け継ぎながら組紐の製作をしています。



# 陶芸家



陶器

青木 千佳

陶芸作家

器でつくるストーリー。

2011年、京都府陶工高等技術専門校を修了し、京都市産業技術研究所にて釉を学ぶ。「そこにあると楽しい気分になれるもの。」をテーマに木や鉄が使い込まれるほどに味が出てくるような陶芸作品づくりを行なっています。動物をモチーフにした作品は東京・蔵前のセレクトショップなどでも販売されています。



# コミュニティーナース



コミュニティーナース

矢田 明子

Community Nurse Company(株)  
代表取締役

地域をハッピーに。  
大切な人と健やかな暮らしを。

2011年、鳥根県の幸雲南塾1期に参加し、地域に飛び出す医療人材によるコミュニティづくりを提案。医療人材を含む町づくり関係者を体系的に育成するプログラムを確立し、中山間地域での訪問看護事業や特産品開発などを実現。2017年からCommunity Nurse Company(株)を始め、看護師を中心としたコミュニティづくり人材の育成・普及に努めています。

矢田明子モデル デザイン制作 渡辺 葉子



## ぬいぐるみ作家



ぬいぐるみ

浦山亜由美

ぬいぐるみ作家

どこからみても可愛いぬいぐるみ。

武蔵野美術大学を卒業後、おもちゃ会社の企画開発を経て、2007年に独立。

ぬいぐるみ製作・パターン製作を中心に活動。“どの角度から見ても可愛いぬいぐるみ”をテーマに、工業用ミシンと刺繍用ミシンを使い作品制作を続けています。



## 紙アイデアグッズ



kamiterior.

紙製品

吉澤 光彦

ペーパリー株式会社 カミテリア  
代表取締役

何もないということは、  
無限の可能性があるということ。

2001年にペーパリー株式会社の事業部として「カミテリア」が立ち上げ、独自の製品を企画開発し、提案することを中心に事業を行なっています。神社のおみくじからヒントを得た「むすびん」や障子を破る感覚をヒントにしたメモ帳「シュリット」などユニークなアイテムを作っています。



# ガラス工芸



ガラス工芸

**Madoka.T**

ガラス作家

**光を透過する素材。液体のような固体。**

イタリアのピエモンテ州立美術修復専門学校出身。  
在学中はステンドグラスの製作・修復、フュージングガラス  
について中心に学ぶ。現在は、東京を中心にステンドグラス  
やフュージングガラスを専門に創作活動やワークショップを  
している。初心者でも簡単にできるステンドグラス作りの体  
験から、オリジナルのガラス作品の製作まで幅広く行なう。



# 地域コミュニティ



地域コミュニティ

千石たまご荘

人が集まると、  
自然と明るい未来が見える。

2017年に文京区千石にある子育て不動産が中心となって  
始まったコミュニティスペース。ひと・もの・しごとの交流  
拠点として周辺に住む人達を中心に運営しています。

メンバーの夢や悩みを解決する方法を人々のつながりの中  
から探す秘密基地のようなスペースです。

千石たまご荘モデル デザイン制作 lalalamina



# 江戸切子



江戸切子

熊倉 千砂都

株式会社  
江戸切子の店 華硝 取締役

全てが手作業の美しさ。

1946年、熊倉硝子工芸として創業。1980年代に「江戸切子の店 華硝」をオープン。華硝の江戸切子は、伝統的な紋様だけでなく、独自に考案した紋様を用いている。日本初の職人が主催する江戸切子スクールや、和紙や有田焼などの異業種コラボを通じた日本の硝子文化の発展にも注力する。



# WEB サービス



WEBサービス

**清瀬 史**

STORYS.JP編集長  
1010株式会社代表取締役

**誰もが世界でたった一つの  
人生のストーリーを持っている。**

「みんながストーリーを持っている」をコンセプトに、様々な人生の物語に出会える人生体験談投稿サイト「STORYS.JP」。10代～80代まであらゆる職業の人生のストーリーが3万以上投稿され、累計120万部発行された『ビリギャル』もここから生まれた。

STORYS.JP ウェブサイト



# 写真家



写真

青山 裕企  
写真家

**写真の楽しさを全力で伝えたい。**

2002年、世界2周の旅の途中のグアマテラにてプロの写真家になることを決意。

2005年にユカイハンズ（青山裕企写真事務所）を設立。サラリーマンや女子学生など“日本社会における記号的な存在”をモチーフにしなが、自分自身の思春期観や父親像などを反映させた作品を制作しています。



# 飾り結び



飾り結び

上渕 綾子

日本結び文化学会

結びは、簡単にみえて簡単じゃない。  
実は奥が深いんですよ。

日本結び文化学会役員。ポジャギ・メドゥプ材料販売ネットショップ「ロダン」運営。仕入れのかたわら、韓国内の閨房工芸作家や韓国伝統組紐名匠に師事し、組紐文化について学ぶ。韓国情報雑誌スッカラ「初めてのメドゥプ・レッスン」や韓国文化院・文化体験講座「メドゥプ」を担当。



# イラストレーター



イラスト

北邑 なつ海

イラストレーター

**現代と古典の融合にチャレンジしたい。**

株式会社フジヤマを創業しイラストレーターとして活動。幼い頃から物語とそれを彩る絵を愛し、さらに和裁師の母に影響を受けて和の文化そのものに興味を持つようになる。現在は油彩、アクリル、日本画など様々な技法で作品制作を行い、Illustrator によるベクターアートでの「線の力」を追求中。CGを駆使した現代技法を通じて、古典や民話をベースにした作品制作を行なっています。



## 東京染小紋・江戸更紗



東京染小紋・江戸更紗

**富田 篤**

株式会社 富田染工芸  
代表取締役

**新しいことをやらなくちゃ、ダメなんですよ。**

明治初めに浅草の馬道で初代が創業。

大正 3 年に早稲田の神田川沿いに移転し、東京・新宿の地場産業である「東京染小紋」・「江戸更紗」の伝統と技を現代にも継承している。工房には日本最大級の 12 万枚以上の型紙が保存されており、創業当時から現在までさまざまな染小紋を作っている。

オリジナルブランド SARAKICHI



## 型抜き工場



型抜き

佐藤 憲司

有限会社サトウ化成  
代表取締役

想像力が膨らむ柔らかい世界  
優しい隔たりをお届けする。

東京都墨田区でビク型打ち抜き加工、緩衝材打ち抜き加工、両面テープ打ち抜き加工を中心に製品づくりを行っています。2009年にウレタンと型抜き技法で何かインパクトのあるものがないかと考え「ハート型緩衝材」が誕生。正大学経営学部との産学連携プロジェクトにて、ウレタン素材の特製を活かしたみんなにやさしいおもちゃ「omotan」の開発など、受注生産だけでなく、オリジナルの商品開発などにも取り組んでいます。



# 人形作家



人形

**渡辺 葉子**

人形作家

アニメとリアルの間くらいのフォルムで、  
ストーリー性のある人形を作っています。

縁起物や贈り物など、ハレの日に関するテーマを題材に作品を作る人形作家。リアルでありながらどこかアニメーションのような造形の擬人化されたキャラクターが特徴。粘土や羊毛、ビーズなどさまざまな素材を使って作品を作っている。職人やアーティストとのコラボも積極的に推進中。



## 図案師・切り絵



図案・切り絵

古城 里紗

図案師

**想像し創造することが  
豊かな感性と想像力を磨く。**

2004年ニューヨークの School of Visual Arts 卒業後よりグラフィックデザイナーとして活動をはじめ。2010年から、伊勢型紙彫師の内田勲氏や江戸小紋染師の藍田正雄氏らとの交流を経て図案師として活動を開始。現在は『職人の手仕事に触れる・体感する』をキーワードにワークショップやトークイベントの企画・プロデュースも行う。



# ガラス瓶



ガラス瓶

**大川 岳伸**

株式会社 大川硝子工業所  
代表取締役

物の価値を見直す今こそ。

1916年に東京・墨田区でガラスびん容器を中心に製造、販売する企業として創業。2016年に創業100周年を迎え、現在は、製品開発に注力して事業を展開。くみぐまにも使われている「地球びん」は、誰にでも使いやすい保存びんシリーズ「FAMILY POT」の一つで、お煎餅屋さんの店頭にある大きな球状の菓子びんを模した容器として誕生しました。



## 革小物製品



革小物製品

**木戸 麻貴**

有限会社 東屋  
代表取締役

**墨田の川面に映り行く「まるあ柄」。**

1914年に、隅田川の支流、竪川端にある創業100年を超える革小物製品専門店。2004年からは袋物の歴史を展示する袋物博物館をオープン。2014年には自社ブランドAZUMAYAを設立し、墨田の川面に映り行く美しい表情をイメージした「まるあ柄」シリーズの商品をリリースしています。



# 和菓子



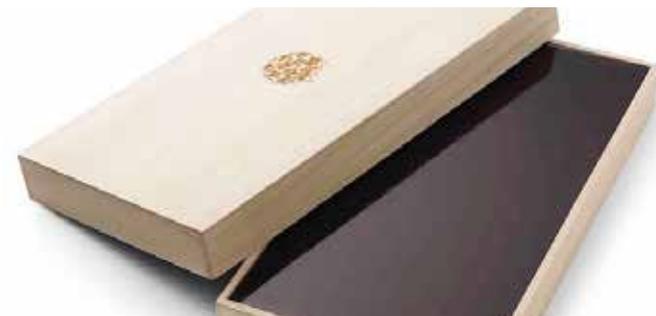
和菓子

**成田 克洋**

株式会社クーヤン  
代表取締役

小豆はやさしいんです。  
味も手ざわりも。

2017年に東京・早稲田にオープンした和菓子屋。“伝統と革新”をコンセプトに和菓子を製造、販売している。店内には喫茶スペースもあり、昔ながらの懐かしい味と、現代の新しい味を堪能できる。



# 玩具デザイナー



玩具

高橋 晋平

株式会社ウサギ 代表取締役

世の中に新しい驚きを与える。

2004年株式会社バンダイに入社しバラエティ玩具の開発にたずさわり、国内外累計 335 万個を販売したおもちゃ『∞プチプチ』などの企画・マーケティングを担当。2014年に独立し、株式会社ウサギを設立。「笑い・遊び・ハマリ要素」をテーマに“アイデアの共同制作者”として企業や自治体と共同で新商品・サービスの開発を行なっています。



# 建築家



建築

海田 修平

カイダ建築設計事務所

こだわらないことを、こだわりたい。

三重県生まれ。一級建築士。三重大学大学院工学研究科建築学専攻修了。大学院の1年間、バレンシア州立工芸大学へ留学。帰国後、建築家を目指し7年間の修行生活を経たのち、2008年カイダ建築設計事務所 一級建築士事務所を設立。2013年からは、さまざまな方面で「建築」を軸に、「地域」や「素材」の魅力を発見し発信する活動を行っています。



## 障害者雇用



福祉

わかたけ作業所

**縦糸と横糸。**

**久留米絣が織りなすものがたり。**

日本三大絣の「久留米絣」の産地である筑後市。  
福岡県南に位置する人口5万人弱の小さなまち。

そんな筑後市で地域の様々な方々と連携を図り、  
一人ひとりの個性を生かした障害者支援を行うわかたけ作業所。

わかたけ作業所の利用者さんが楽しみながら制作した  
久留米絣のくみぐまパーツです。



## スタンダップコメディアン



芸能

**Saku Yanagawa**

コメディアン

コメディはアート。  
自分にしか描けない世界を描きたい。

米・シカゴのコメディ劇団「セカンドシティ」に所属し、主にスタンダップ・コメディやインプロ（即興劇）などに出演。2014年、全米放送局 NBC のコメディ大会「StandUp NBC」日本人初のファイナリスト。2018年にはエジンバラ・フェスティバル・フリンジで演奏し、ドイツ、イングランドなどヨーロッパツアーも行いました。「Saturday Night Live」の日本人初のキャストを目指し、精力的に活動中。



# 日本人形



日本人形

工房天祥

## 伝統のちから、職人の美技

工房天祥は、人形の町・埼玉県岩槻にて、ひな人形や五月人形の製造・販売を行う老舗。職人や人形は、瑞宝単光章や内閣総理退陣賞や通算大臣賞など数々の受賞歴を誇る。そこには宝物を扱うかのような職人の手仕事がある。ネット販売や海外への販売も行っている。



## 和紙素材の肌着



アパレル

ONE LUCK

和紙素材を使ったやさしい肌着で  
笑顔にしたい。

肌の弱い人でも安心して着用できる肌着やタオルなどのブランドを展開する「One Luck」がこだわる、良質の和紙素材を使った優しい肌ざわりの生地で作られた「くみぐま」です。和紙素材の生地は環境に優しく、消臭効果や吸水性に優れています。

ぜひ抱きしめて、その肌ざわりをお試しください。



## アクセサリマクラメ作家



アクセサリ

**Cremanus 祐加**

アクセサリ作家

ひと編みひと結み  
丁寧に手造りしています。

天然石や美しい素材を使い、世界各地で古くから伝わるマクラメやアクセサリ技法を用いて身につける人を輝かせるジュエリーを制作しています。



## 絵本作家



イラスト

柴田ケイコ

イラストレーター

たべものの中にはいってみたら、  
どんな感じかな？

様々な媒体のイラスト制作他、紙ものグッズ・絵本制作も手がけています。2008年ノート展準大賞。2016年初絵本「めがねこ」（手紙社）出版。絵本「おいしいそうなしろくま」が2017年リプロ絵本大賞、2017年けんぶち絵本の館アルパカ賞入賞。絵本「あま〜いしろくま」が2018年けんぶち絵本の館びばからす賞入賞。



# カレー料理人



料理

島田義弘

料理人

## 自転車とカレーで世界をつなぐ。

日本の企業で 11 年間会社員として務めたあと、一念発起してドイツ製の折りたたみ自転車を相棒に、世界一周の旅に出発。「カレー」「餃子」「パーカッション」をテーマに、8 年間かけて世界 98 カ国を巡る。総走行距離は約 6 万 3600km (地球 1.5 周分)。旅の途中、自転車の故障や盗難、チェーンが凍るトラブルなどにも負けず、合計 2,906 日の旅を追って 2016 年 9 月に帰国。現在は首都圏を中心に、旅中に各国で修行したカレーや餃子づくりのイベントの主催や、旅仲間と共にトークイベントに参加。



# 陶芸家



陶芸

もりたうつわ製作所

手のひらにのせたくなる  
柔らかな丸みのある器。

高知県土佐市にある工房。手のひらにのせたくなる柔らかな丸みのある器や、若い世代が無理なく使える器を製作しています。独自のブレンドによる土や釉薬を用いて、マグカップやお皿などのデザインや色は日常使いにも違和感なく生活に良くなじむように意識して製作しています。



## プロサッカーチーム



女子サッカーチーム

日テレ・ベレーザ

東京ヴェルディ株式会社

懐かしのグッズをくみぐまに。  
世界に一つだけの応援グッズ。

女子サッカーチーム『日テレ・ベレーザ』と『くみぐま』がコラボレーション。第一弾として、選手とファンが一緒になって、倉庫に眠っていたプラクティスシャツなどを『くみぐま』のパーツにリメイクする製作プロジェクト。今後もこのプロジェクトから、世界にひとつだけの応援グッズを生み出していきます。

